

2019年度 医療安全管理者養成研修プログラム

目 的

- (1) 医療安全管理者として必要な基本的知識・技術・態度の習得をめざす
- (2) 医療安全の専門的知識と実践能力を身につける
- (3) 医療安全管理者としての業務を明確にし、医療安全の推進を図る

受講者 30名

日 程	テーマ	内 容	講 師
1 日目 8月27日 (火) 9:15～ 9:30	研修の目的・意義	開講式 挨拶 オリエンテーション	徳島県看護協会担当者
9:30～16:30	医療安全管理に必要な基本的知識 【公開講座】	1. 医療安全施策の動向と基礎知識 2. 看護職能団体の医療安全に対する取り組み 3. 医療の質向上と評価 4. 用語の定義	公益社団法人日本看護協会 看護開発部 看護業務・医療安全課 慶越 真由美
2 日目 9月11日 (水) 9:30～16:30	医療安全管理体制の構築	1. 職種横断的な組織づくりとその運営 2. 院内の安全管理体制 3. 医療安全管理のための指針 4. 医療安全管理者の業務の実際 5. 組織内の委員会活動と評価 6. KYTとは	パラマウントベッド(株) 技術開発本部 主席研究員(看護師) 杉山 良子
3 日目 9月12日 (木) 9:30～12:30 13:30～16:30	事故の予防と事故発生時の対応	1. 医薬品に係る医療事故 ①医薬品事故の傾向と対策 ②具体的な薬剤エラーと再発防止	徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床薬理学 教授 徳島大学病院 薬剤部長 石澤 啓介
		2. 事故発生時の対応 ①事故発生時の対応 ②当事者への精神的ケア	JA吉野川医療センター 医療安全管理者 葛籠 比佐美
4 日目 9月19日 (木) 9:30～16:30	医療事故の分析手法	1. ヒューマンエラーとは 2. 情報収集と分析、対策、フィードバック、評価 3. 分析の基本的考え方 4. 演習(RCA分析)	西東京中央総合病院 医療安全管理室 課長 高橋 明美
5 日目 10月2日 (水) 9:30～16:30	法的責任と医療訴訟の現状	1. 医療関連の法的責任 2. 医療法、医師法、保助看法の仕組み 3. 患者・医療者の権利と義務 4. 説明と同意 5. 新医療法による医療事故調査の仕組み 6. 事故と紛争、解決システム	中京大学法務総合教育研究機構 教授 稲葉 一人
6 日目 10月11日 (金) 9:30～16:30	職員教育及び研修の企画・運営	1. 研修プログラムの作成指針 2. 受講生の背景と、研修のための教育教材とその活用法 3. 研修企画方法とその実際 4. 研修評価の方法 5. 研修計画立案(演習) 6. 院内外の情報収集の方法	徳島大学病院 医療安全管理部 GRM 原田 路可
7 日目 10月18日 (金) 9:30～16:30	安全文化の醸成 チームSTEPPS	1. 医療安全ツール (チームSTEPPS) 2. コミュニケーション 3. 演習	愛媛大学医学部附属病院 医療安全管理部 副部長 戸田 由美子
	修了式	意見交換、ネットワーク構築、修了証授与	徳島県看護協会担当者
8 日目 2月14日 (金) 10:00～16:00	実践報告 現場で遭遇する課題の解決	1. 活動実態の報告 2. 事例を通して現場に還元する	医療看護安全対策委員会 委員

